

第4回 わらべうたであそぼう



講師 畔高 京子氏 荒金 いく江 氏

わらべうたをとおして、子ども達の表情やつぶやきを受け止めながら、ゆったりとした気持ちで楽しみましょう。

1 ととけっこう

♪ととけっこう よがあけた
まめでっぼう おきてきな おはよう
ととけっこう よがあけた
まめでっぼう おきてきな こんにちは
手袋や指人形などを使って「おはよう」「こんにちは」とあいさつを交わしながら子ども達の反応を見てはじめます。

2 にわのことり

♪にわのことり かわいいことり とまって
いるよ きのでだに
いちわはピッピ いちわはチッチ
とんでけ〜ピッピ とんでけ〜チッチ
おもどり〜ピッピ おもどり〜チッチ
とんでけ〜 おもどり〜
両方の人差し指に、布で作った小鳥をつけます。ポケットに小鳥を忍ばせておいて、手の甲を前に、小鳥は向き合うようにつけ、「ピッピ」「チッチ」のところで、チョン、チョンと動かします。

3 あずきっちょ まめっちょ

♪あずきっちょ まめっちょ
やかんのつぶれっちょ
保育者のエプロンのポケット等にお手玉を入れておいて、遊ぶときにさりげなく出すと子

どもは「はっ」とした表情をします。

まず、①2人組で向き合います。自分の手の平の上に子どもの手を重ね「お名前は？」と聞き、「〇〇さんはじめるよ」と声を掛けて始めます。必ず優しく手を添えてください。子どもの手の平にお手玉を乗せて、歌の拍子に合わせて、上下にトントンとおきます。「つぶれっちょ」で子どもの頭に乗せます。②子どもは頭の上のお手玉を両手で押さえて、スクワットし、最後に頭から落とします。年齢が大きくなると、誰が一番飛ばせるかを楽しみます。手にお手玉を乗せる時は、数珠玉の音を響かせるようにおきます。

4 おつきさまえらいの

♪おつきさまえらいの
かがみのようになったり
くしのようになったり
はる なつ あき ふゆ
にほんじゅうを てらす

子ども達に、「今度、中秋の名月にお月様が丸くなるよ」と話ができます。お月様のペーパースートを揺らしながら演じます。

5 こんこんこやまの

(問) ♪こんこんこやまの こうさぎは
なぜにおみみが なごうござる？
(うさぎ) おっかちゃんの ぼんぼにいたときに
ながいこのはを たべたゆえ
それでおみみが なごうござる

(問) こんこんこやまの こうさぎは
 なぜにおめめが あこうござる？

(うさぎ) おっかちゃんの ぽんぽにいたときに
 あかいこのみを たべたゆえ
 それでおめめが あこうござる

パクパク人形を使って見せる場合は、問の時は、うさぎは口を閉じ左右に動かし、うさぎの時に口をパクパクさせながら左右に動かします。ぬいぐるみを利用してもいいです。

6 はなちゃん

♪はなちゃん りんごを たべたいの
 はなちゃん

「はなちゃん」で人差し指で鼻を2回そっと触ります。「りんごを」ではほを2回触ります。

(はじめは左、繰り返す時は右)「たべたい」は、口を2回触ります。「の」でおでこを1回触ります。最後にまた「はなちゃん」で鼻を2回そっと触ります。

7 ぼうず ぼうず

♪ぼうず ぼうず
 かわいいときやかわいいけど
 にくいときや ペシ

「ぼうず ぼうず」で子どもの頭をなで、「ペシ」で優しく叩きます。強くやらないように気をつけましょう。

8 トノサマオチャクザ

♪トノサマオチャクザ
 フタリノ ゴケライ
 オンドリ メンドリ
 イソイデ ゴニューライ
 チン チョッパー
 チン チョッパー
 チン チョッパー チン

「トノサマオチャクザ」で子どもの額に手の平をあてます。「フタリノゴケライ」で人差し指で左右の目を差し「オンドリ メンドリ」で人差し指で左右の頬をつきます。「イソイデゴニューライ」と言いながら子どもの口の前で2本指を忙しく動かします。

「チン チョッパー」でげんこつを子どもの顎にあてて「チン」「チョッ」「パー」ごとに、左右になでるようにします。最後に「チン」でなでている手をとめます。

9 おでんでんぐるまに

♪おでんでんぐるまに かねはちのせて
 いまにおちるか まっさかさんよ
 もひとつ おまけに すととーんしょ

① 子どもをおんぶして、リズムに合わせて左右に揺れます。2、3歳の子は少し重くなりますが、リズムに合わせてゆっくり歩いてもいいです。「すととーんしょ」でゆっくり滑るようにして後ろに降ろします。

② 保育士が足をのばして向き合って座り、膝より内側に子どもを座らせ、子どもの体は、動かさず、保育士の膝を上下させます。年齢により手の添え方をかえます。(キーリスチョンも同じ動作です。)

10 キーリス チョン

♪キーリス チョン
 こどもにとられて
 あほらし ちょん

首が座っていない子は首を支えたり、年齢に合わせて抱っこしたり手を握ったりして行きます。

11 きっこのこびきさん

♪きっこのこびとさん

おちゃのんで ひかんか
まだ ひるはやい
いっぷくすって ひかんか

2歳までは、膝にのせて上下に揺らして「ひかんか」で両足を広げて子どもを両足の間に落とします。3歳から5歳は、2人組になって床に座り、手をつないでギッタンバッコンとふねこぎをして遊びます。5歳は、上半身を前後に振り、床につくまで引っ張り合います。腹筋、背筋を使い、お互いが引っ張り合う力で寝たり起きたりします。

12 いちじくになじん

♪いちじく にんじん さんしょに
しいたけ ごぼうで ほう

- ① 数を指で表して遊びます。「ほう」でジャンケンして、勝った人はバンザイをして、あいこの人は腰に手をあてて、負けた人は、がっかりポーズをします。
- ② 鬼きめでも使います。

13 秋の七草

♪はぎ くず なでしこ ふじばかま
おばなに ききょう おみなえし
写真を見せながら、子どもにわかるように歌います。すすきは、おばなと言います。
また、鬼決めをするときにも使います。

14 いちわのからすが

♪いちわのからすが かあ かあ
にわのにわとり こけこっこ
さんわのさかなが およぎだす
しは しらがの おじいさん
ほら いちぬけろ ほら にぬけろ
ほら さんぬけろ ほら しぬけろ
ほら ごぬけろ ほら ろくぬけろ

ほら しちぬけろ ほら はちぬけろ
ほら きゅうぬけろ ほら じゅうぬけろ
みんなで手を繋ぎ大きな円になり、門になる人を2人決めます。下線は手を繋いで右回りで歩きます。「かあかあ」で止まり、両手を鳥の羽のように広げて上下に動かします。「こけこっこ」でにわとりの真似、「およぎだす」で泳ぐ真似をします。「おじいさん」で腰を曲げて杖を持った表現で上下に3回ふります。「ほらいちぬけ」で門役の2人が手を繋ぎ両手を挙げて門を作ります。門の正面にいる人を中心に、門を通して左右にわかれ、また新たな円を作り、「じゅうぬけろ」まで右に歩き歌います。

15 ゆびきりかまきり

♪ゆびきり かまきり うそついたもんは
じごくのかまへ つきおとせ

3人組になって、2人は向かい合って両手を繋ぎ1人が中にはいります。その3人一組になった状態で大きな円を作ります。歌のリズムに合わせて、2人は両手を左右に揺らし、中の人揺らします。「つきおとせ」の「せ」で中の人を、右側に押し出します。出された人は、右隣の2人組の輪の中に入って、繰り返し歌い、次々と右へ移動していきます。中に入る人を順番に変えてもいいです。

16 いちべえさんが

♪せっせっせつ
一兵衛さんが いも切って
二兵衛さんが 煮てたべて
三兵衛さんが 酒飲んで
四兵衛さんが 酔っぱらって
五兵衛さんが ごんぼうきって
六兵衛さんは ろくでなし
七兵衛さんは 縛られて

八兵衛さんは 蜂に刺されて

九兵衛さんは 菓をぬって

十兵衛さんは 重箱かついで

あばばのうぶぶのあぶつぶ

2人組になり両手を繋いで「せっせっせっ」で始まります。「〇兵衛さんが」のところは、お互いの手を2回合わせ、「いも切って」等の言葉に合わせて表現を楽しみます。最後の「あばばのうぶぶのあぶつぶ」でこぶしを握り、威張ったようにひじを張って「あぶつぶ」で相手をにらみ、笑った方が負けになります。子どもの前では、ダイナミックにふざけてやると楽しくなります。

17 くまさん くまさん

♪くまさん くまさん まわりみぎ

くまさん くまさん りょうてをついて

くまさん くまさん かたあしあげて

くまさん くまさん さようなら

二重の輪になり、円の内と外の2人で向き合います。「くまさん」で自分の手を2回叩き、「まわりみぎ」でぐるりと1回転します。「りょうてをついて」のところは、相手と両手を合わせたあと「かたあしあげて」で4回ケンケンをします。「さようなら」で相手に頭をさげて挨拶をし、外側の方が右へ1つずれて、新しい相手と初めから繰り返します。遊びのバリエーションとしては、長縄跳びを跳びながら同じような動きで、遊ぶことができます。

18 ゆっさゆっさ

♪ゆっさゆっさ もんものき

もんもこなったら あんげましょう

だーれに あんげましょう

うさぎには むしくされ

いぬにも むしくされ

ぼうやには いいところ

ゆっさゆっさ もんものき

もんもこなったら あんげましょう

だーれに あんげましょう

かえるには むしくされ

きつねにも むしくされ

ちょうちょさんには いいところ

子どもを膝にのせ、脇に手を入れて、左右に揺らしてあげましょう。「ぼうや」のところを子どもの名前にして歌ってあげてもいいですね。鑑賞の場合は、登場する動物のペット人形を机の上などで左右に動かして見せます。足裏の部分に、ペットボトルの蓋やボタン等をつけると、いい音がしてリズムカルになります。

19 ネズミ ネズミ ドコイキャ

♪ネズミ ネズミ ドコイキャ

ワガスへ チュチュクチュ

ネズミ ネズミ ドコイキャ

ワガスへ トビコンダ

子どもの腕を使って、手首から脇に向かって人差し指と中指を交互に動かして登っていきます。最後の「トビコンダ」で脇の下をくすぐります。

20 ねことねずみ

♪わるい ねずみはいないか（ねこ役）

いーないよ いないよ（ねずみ役）

いたずら ねずみはいないか（ねこ役）

いるなら とってみろ（ねずみ役）

よくかくれろ しろねずみ

あとから ちょろちょろめっかるぞ

歌い終わったら、ねこ役がねずみ役を追いかけます。つかまったら、鬼を交代します。